

# 知能とは？



私が1970年頃(小5の時)本で知った知能が高い人とは=状況判断が早く瞬時に適切な対応が出来る人を、知能が高い人と書いてあったので、私なりに練習方法を探して実践してみました。



No.2



ひとつ目は、状況判断と対応の練習。例えば、怒鳴られた。何故？怒鳴られた？怒鳴った相手の思考レベルは？(表情、態度などを観察)で？何が気に入らない？相手の話を聞いて分析してみる。(話の内容は正しい？理由は？など)多くの人が納得出来る理由を考えてみる。

と、分析をしたら、その考え方の利点と欠点は？良い使い方と悪い使い方は？などと考える練習を積み重ね、ひとつでも多くのデータを集めてみました。これをするだけで瞬時に「あ、これね。この利点と欠点は？」などと、瞬時に判断が出来るようになるし、失敗した時の修正方法を何通りか考えておけば、大丈夫だと思いませんか？



No.3



この練習を繰り返すと、データが多く集まるので、何故その選択をしたのか利点と欠点を説明が出来るようになるし、様々な真実が分かるようになるので、決断が早く出来るようになると思いませんか？

それに、私が勝手に解釈している知能レベルとは、どのレベルで判断をしているのか、例えば、昆虫と同じ思考レベルで判断？動物と同じレベル？駄々っ子レベル？自己中レベル？小学生レベル？などなど、思考能力の成長の度合いによって判断する基準が変わるので、どのレベルの基準で判断しているかによって、相手の知能レベルを、何処まで成長しているのか判断をしているのです。



No.4



例えば、暴力や容姿、能力や地域、権力や財力などで、パワハラやマウント行為をする人は、動物と同じ考動をしているので、知能は動物レベル。自分の思う通りにならないと、気に入らないと暴れる人は、駄々っ子レベルなどと判断が出来ますよね？

簡単にまとめると、物事の利点と欠点、使い方などを分析し、その人の考え方から、思考レベルは？知能レベルは？対策や対応の仕方は？などの分析が早い人ほど、知能が高い人と判断しているのです。それほど難しい練習では無いので、自分に取り入れてみてはいかがでしょうか。



No.5



逆に、感情的やその場の思い付きで考動している人は、思考レベルや知能レベルが低いので、理解力が弱いし、人の話を聞かない人、聞き入れない人が多いですよね。ですから、人の話をどれだけ取り入れているのかで、その人の成長の度合いも分かりますよね。

# 知能とは？

2025.08.22



みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所